



学 会 通 信

第 68 号

2014 年 7 月 3 日発行

目次

第 21 回日本教育メディア学会年次大会のご案内【第 2 報】	2
ICoME2014 のご案内【最終報】	4
2014 年度第 1 回研究会のお知らせ	4
編集委員会からのお知らせ	6
編集委員会・企画委員会の合同ワークショップのお知らせ（第 1 報）	6
企画委員会ワークショップのお知らせ	7
第 7 期 第 10 回理事会（臨時）議事録	8
学会費納入のお願い、入会者・退会者	9

第 21 回日本教育メディア学会年次大会のお知らせ【第 2 報】

大会実行委員長 村井万寿夫（金沢星稜大学）

I 開催期日・場所等

- ・開催期日：2014 年 10 月 11 日（土）～ 12 日（日）
- ・開催場所：金沢星稜大学 〒920-8620 金沢市御所町丑 10-1
- ・年次大会サイト URL: <http://murai-labo.sakura.ne.jp/>

II 大会日程（予定）

■10月11日(土)

時 間	内 容
9:30～	受 付
10:00～11:30	公開授業（持ち込み授業）と振り返り ・公開授業：金沢市立小坂小学校 6 年 3 組（児童 31 名）の社会科の授業を山口眞希教諭が行う。明治の国づくりを進めた人々の業績について、4 人グループで 1 台のタブレット端末を用いて図解しながら表現する。 作成した人物の関連図を他のグループと説明し合って、意見交換する。 ・振り返り：授業者と振り返りを行いメディア活用の効果等を整理する。 司会：中川一史（放送大学）、聞き手：佐藤幸江（金沢星稜大学）
11:30～12:30	昼 食 *昼食時間帯に「論文投稿について語るランチセッション」を行います。
12:30～13:50	日本教育メディア学会総会 *総会時間帯に開催校学生企画を実施する（非会員向けの催し物です）。
14:00～15:30	一般研究発表（1 件あたり 15 分発表 5 分質疑）
15:45～17:00	シンポジウム I 『教育の情報化』 ・登壇者：豊嶋基暢（文部科学省生涯学習政策局情報教育課長） 鈴木克明（熊本大学教授） ・聞き手：村井万寿夫（金沢星稜大学教授）
17:30～19:00	懇親会（金沢星稜大学内学生食堂にて）

■10月12日(日)

時 間	内 容
9:30～	受 付
10:00～12:00	課題研究発表 課題研究 I：テレビの歩みと教育 担当：稲垣 忠（東北学院大学） 課題研究 II：幼児教育とメディア 担当：堀田博史（園田学園女子大学） 課題研究 III：情報活用能力の育成と評価 担当：後藤康志（新潟大学）
12:00～13:00	昼 食
13:00～14:30	一般研究発表（1 件あたり 15 分発表 5 分質疑）
14:45～16:45	シンポジウム II 『デジタル教科書』 ・登壇者：東原義訓（信州大学教授）、森下耕治（光村図書出版企画開発本部開発部長）、川井勝弘（金沢市立花園小学校教諭）、平瀬方識（石川県立金沢錦丘高校教諭） ・コーディネーター：黒上晴夫（関西大学教授）

III 参加申し込み

- ・事前申し込み期間は9月12日(木)までとなっています。
- ・申し込み用紙を年次大会サイトよりダウンロードして、メール添付にてお送りください。
- ・送付先 murai@seiryu-u.ac.jp

IV 発表申し込み

(1) 発表者の要件

- ・発表者は本学会の会員であることが必須です。
- ・会員でない方は、発表申し込み時点までに、入会手続きを済ませてください。
- ・発表できる件数は、一般研究1件、課題研究1件、計2件までとします。

(2) 一般研究発表

- ・発表申し込みは8月12日(火)～9月16日(火)まで受け付けます。
- ・提出先：murai@seiryu-u.ac.jp
- ・期限までに提出された原稿の受領をもって発表申し込みとさせていただきます。

(3) 課題研究発表

- ・課題研究プロポーザルの申し込み期間は7月14日(月)までとなっています。
- ・添付ファイルまたはメール本文にプロポーザルを400字以内でお書きください。
- ・提出先 murai@seiryu-u.ac.jp

(4) 発表原稿

- ・テンプレートファイルを年次大会サイトからダウンロードして作成してください。
- ・一般研究の発表原稿は2ページです。
- ・課題研究の発表原稿は2ページまたは4ページです。

V 年次大会参加費等

		9月12日(木)までに支払いの場合	当日支払いの場合
参加費	会員	5,000円	6,000円
	学生会員	3,000円	4,000円
	非会員	6,000円 ※教員の場合2,000円	7,000円 ※教員の場合2,000円
冊子(追加分)		3,000円(郵送料500円) ・参加費に年次大会冊子(1冊)が含まれています。	
懇親会		5,000円(学生3,000円) ・懇親会場の準備の都合上、当日参加不可の場合がありますので、事前の参加申し込みと入金をお願いします。	

※非会員の教員の場合の参加費は、これまでの本学会年次大会に倣って特別の設定となっています。できるだけ多くの参加者を集めて学会の認知や入会を促す意図がありますので、ご了承願います。また、周りの方へのお声かけもよろしくお願いたします。

VI 年次大会事務局について

年次大会に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

■年次大会事務局

金沢星稜大学人間科学部 村井万寿夫(〒920-8620 金沢市御所町丑10-1)
直通電話 076-253-3942 メールアドレス murai@seiryu-u.ac.jp

ICoME2014のご案内【最終報】

■12th International Conference for Media in Education 2014 (ICoME)

■2014年度の年次大会は、下記の通り開催される予定です。

日時：2014年8月25日（月）-28日（木）

場所：ソウル Korea University

テーマ：アジアにおけるICT教育の現在 そして未来（仮）

Web ページ：http://kaeim.or.kr/2014_icoime/

■発表エントリーは、コンカレントセッション（20分：15分発表、5分ディスカッション）、ラウンドテーブル（20分：10分発表、10分ディスカッション）ともにすでに終了いたしました。

■今後の予定

6月30日 採択結果の通知

7月31日 フルペーパー（6ページ以内）の提出締切

2014年度第1回研究会のお知らせ

■ テーマ「人・学校・周辺環境を結ぶICT活用の教育実践／一般」

研究委員会 国内研究会担当 委員長 浅井和行、本企画担当 井ノ上憲司

近年、小学校から大学までのすべての教育機関において、それぞれの学校教育に加え、産学官協同事業のような実践的研究・協働活動であったり、地域コミュニティの活性化などの社会貢献活動であったり、社会や会社で即戦力となる実践的教育活動といった多種多様な実践が学校にも求められるようになってきています。また、授業そのものも、アクティブラーニングや反転授業といった形態の変化が起こってきており、その中でも情報機器は教師・教員、学習者、地域、学校などと周辺環境を結び、活用できる可能性を持っているといえます。そこで今回は、情報機器を活用し学習者と教育者とその周辺を結ぶ教育に関する実践を広く募集し、議論できる機会としたいと思います。たくさんのご参加をお待ちしております。

■ 日時 2014年7月13日（日曜日） 午後1時から4時

■ 場所 長崎県立大学 佐世保校 本館1階102教室

住所：長崎県佐世保市川下町123 <http://sun.ac.jp/access/#sasebo>

最寄り駅：松浦鉄道 大学駅（佐世保駅より30分）下車後、徒歩400m

長崎空港～佐世保駅（高速バスまたはジャンボタクシー）60分

福岡空港～博多駅～佐世保駅（JR特急みどり または 高速バス させば号）110分

■ 参加費 資料代 1,000 円

■ プログラム：

・研究発表前半 13:00～14:15

1.情報活用能力を高めるための教員研修の効果

前田康裕（熊本市教育センター）

2.SNS を教材とした短期大学の授業外学修に関する実践研究

小林 淳一，田畑 圭介（金沢学院短期大学）

3.小学校におけるメディアについての批判的思考力を育てる新教科の開発

浅井 和行（京都教育大学）

・研究発表後半 14:30～15:45

4.読解過程におけるシンキングツールの活用に関する評価

稲垣 忠（東北学院大学），菅原 崇志（仙台市立愛子小学校）

5.ID ポータルサイトの現状と改善

市川 尚(岩手県立大学), 根本 淳子(愛媛大学),井ノ上 憲司(長崎県立大学),高橋 暁子(徳島大学),
竹岡 篤永(高知大学), 鈴木克明(熊本大学大学院)

6.「しま」体験教育プログラムの試行の設計と実施

井ノ上憲司，中島洋，大塚一徳（長崎県立大学）

・全体リフレクション 15:45～16:00

■ 懇親会のお知らせ

研究会終了後、佐世保駅前付近で懇親会を予定しております。参加費用約 5,000 円の予定です。参加ご希望の方は、下記の URL にて「事前申込み」をお願い致します。

■ 参加申込み方法

研究会への参加申し込みは、事前申込み と 当日参加どちらでも可能です。事前申込みは、下記の URL よりご登録ください。

<http://goo.gl/V3VrSU>

■ 会場担当者（お問い合わせ先）

長崎県立大学・井ノ上憲司 ino@sun.ac.jp

編集委員会からのお知らせ

編集委員会委員長 久保田 賢一（関西大学）

■21 巻 2 号特集号「国際連携・国内連携における教育メディア研究」(Vol.21, No.2)のお知らせ

締切:2014 年 7 月 31 日（木曜日）

本巻の教育メディア研究では、「国際連携・国内連携におけるメディア活用」というテーマで特集を組みます。学校間交流、高大連携、地域社会と連携したサービスラーニング、海外と連携したフィールドワーク、産学連携、オープンコースウェアを活用した学習など、教室の枠を超えた様々な教育実践が多くみられるようになりました。このような教室の枠を超えた実践においてメディアの活用は不可欠です。ソーシャルメディア、TV 会議システム、LMS などの様々なメディアを活用した国際連携・国内連携による教育実践を多様なアプローチから研究している研究論文を募集します。

また、同時に一般論文も広く募集しますで、多くの会員の方からの投稿を期待しています。

■論文投稿に関するワークショップ

論文投稿の方法が、従来のメールによる投稿から、サーバーを介した投稿に方法が変わりました。論文の投稿の方法に関して、ステップバイステップでわかりやすく説明をする予定です。また、論文投稿の際の注意事項、査読のプロセスなどについての解説もおこないます。これから投稿をしたいと考えている人へ、論文投稿経験者からのアドバイスなどもおこないます。

ワークショップは、全国大会の期間中におこなう予定ですので、奮ってご参加ください。

編集委員会・企画委員会の合同ワークショップのお知らせ（第1報）

■22 巻 2 号特集号「教員養成・現職研修におけるメディア活用」と関わって、編集委員会・企画委員会の合同企画によるワークショップを以下の日程で開催いたします。ご準備のほど、よろしくお願い致します。

日時 2015 年 2 月 7 日（土）午後（1 時～5 時）

会場 奈良教育大学

■今後の予定

- ・2014 年 9 月末予定；学会通信（大会プログラム号）における第 2 報での告知（申し込みの開始）
- ・2014 年 10 月総会において、会員に告知
- ・2014 年 12 月はじめ；学会通信における第 3 報（最終報）での告知
- ・2014 年 12 月末 ワークショップ参加申し込み締め切り
- ・2015 年 2 月 ワークショップの実施

企画委員会ワークショップのお知らせ

企画委員会 委員長：中川一史、本企画担当：森下耕治、前田康裕

企画委員会では、2014年9月27日(土)12:45 受付、13:15～16:30 内田洋行東京ユビキタス協創広場 CANVAS（東京・八丁堀）において『解明：デジタル教科書の現状と展望』と題したワークショップを開催します。

現在、タブレット端末の導入は、国のモデル地域などに限らず、多くの自治体や学校で進んでいます。それにともない、デジタル教科書も主に教師が活用する指導者用のものから、主にタブレット端末で児童生徒が活用する学習者用のものが開発・市販されてきています。しかし、どのような機能が実装されれば良いのか、紙の教科書との使い分けはどうかなど、課題は少なくありません。そこで、その内容を探りたく、今回の企画に至りました。当日は、デジタル教科書活用に関するあらゆる立場の登壇者を迎え、講演・パネルセッションへとつなげます。なお、登壇者等の詳細は、今後、教育メディア学会 Web サイトにてお知らせいたします。

<開催場所>

内田洋行東京ユビキタス協創広場 CANVAS

<http://www.uchida.co.jp/company/showroom/canvas.html>

<参加費> 1,000 円

<懇親会> ワークショップ終了後、懇親会を予定しております。参加費 約 5,000 円（場所は、八丁堀駅周辺を予定しています）。

<参加申し込み>

定員 50 名（先着順で定員になり次第、締め切らせていただきます）

ワークショップに参加希望の方は、以下の項目を記入の上、メールにてお申し込み下さい。

(1)ご所属

(2)お名前

(3)ご住所・連絡先

(4)懇親会に 参加する・参加しない

<参加申し込み等の連絡先> kojimo1117@gmail.com （担当：光村図書出版：森下耕治）

<了解事項>

ワークショップの様子は、ビデオ・写真撮影をいたします。Webサイトで公開予定ですので、ご了承ください。不都合がある方は、事前にお申し出ください。

第 7 期 第 10 回理事会（臨時）議事録

1. 日時 2014 年 5 月 11 日～2014 年 5 月 17 日
2. 場所 会則第 24 条に基づく電子メールによる会議
3. 出席者 会長、理事 22 名（理事定数 25 名）
4. 協議事項

※会議に先立ち、会長より会則第 24 条に基づく電子メールでの会議開催に関する手続きの説明があった。
理事は、各議案を承認することについての可否を 1 週間以内に返信することとした。

(1) 投稿規程の改正について

編集委員会から提案された学会論文誌の投稿規程を改正することについて審議され、承認された。

以上

日本教育メディア学会 事務局長（第7期）
中橋 雄（武蔵大学）

◆ 学会費納入のお願い ◆

<納入のお願い>

2014年度(2014年4月1日から2015年3月31日)の年会費(正会員7,000円、学生会員4,000円)が未納の方は、下記口座にお振り込みいただくようお願いいたします。

<送金先>

銀行名：ゆうちょ銀行 種目：普通 店番：418 店名：四一八店(ヨンイチハチ店) 口座番号：0865850 名義：日本教育メディア学会(ニホンキョウイクメディアガクカイ)
--

- ※ 振込手数料は、ご負担ください。ゆうちょ銀行口座からATMを使って納入いただく場合、手数料は無料です。
- ※ ご自身のゆうちょ銀行口座以外から振り込む場合は、振込人名義を「学会名簿に登録した会員氏名」にして下さい。それが出来ない場合は振込後、事務局にメールでご連絡ください。大学事務局を通じた大学名による振り込みは、どなたの会費か判断できないため避けていただくようお願いいたします。
- ※ 過年度年会費をまとめて振り込む場合には、学会事務局にご連絡ください。
- ※ 学生会員は、学生・大学院生(社会人学生を除く)です。会費納入に併せて学生証などの証明書類を事務局宛に提出してください(スキャナ、デジタルカメラ等で取り込んだデータのメール添付でも受け付けます)。

◆ 登録情報更新のお願い ◆

本学会では、「学会通信」および重要お知らせを電子メールで会員に配信しております。また、学会論文誌「教育メディア研究」を郵送しております。これらを確実にお届けするために、学会からのメール・学会論文誌が届いていない方は、事務局までメールアドレス、お届け先住所の情報をお送りくださるよう、よろしくようお願いいたします。

【入会者・退会者】※敬称略

新入会員・正会員(6名)・・・渡辺 功、内田 明、延原 みか子、森下 孟、佐藤 朝美、堀 祥子

新入会員・学生会員(1名)・・・高林 友美

退会者・正会員(1名)・・・高島 勇二

退会者・学生会員(1名)・・・崔 淑敬

会員総数 387名・16団体

名誉会員：3名

正会員：347名

学生会員：37名

団体会員：6団体

購読会員：10団体

(2014年6月25日現在)

日本教育メディア学会 事務局

〒176-8534 東京都練馬区豊玉上1-26-1

武蔵大学社会学部 中橋雄研究室内

電話：03-5984-4792 E-mail：office@jaems.jp

学会ホームページ URL：<http://jaems.jp/>

広報委員会

委員長 小柳和喜雄(奈良教育大学)

副委員長 永田智子(兵庫教育大学)

副委員長 村上正行(京都外国語大学)